

「(仮称) 日立市立学校再編計画 素案」に係る意見募集の結果について

1 募集方法及び受付件数等

(1) パブリックコメント

ア 募集期間 令和2年9月18日(金)から10月31日(土)まで

イ 受付件数 410件(意見総数 611件)

| 受付方法         | 件数   |
|--------------|------|
| 郵送           | 246件 |
| いばらき電子申請システム | 135件 |
| その他          | 29件  |
| 計            | 410件 |

(2) オープンハウス型住民説明会

ア 開催日数 13日

パブリックコメント募集期間中に市内7エリアで2日ずつ開催(中里は1日)

イ 参加人数 118人

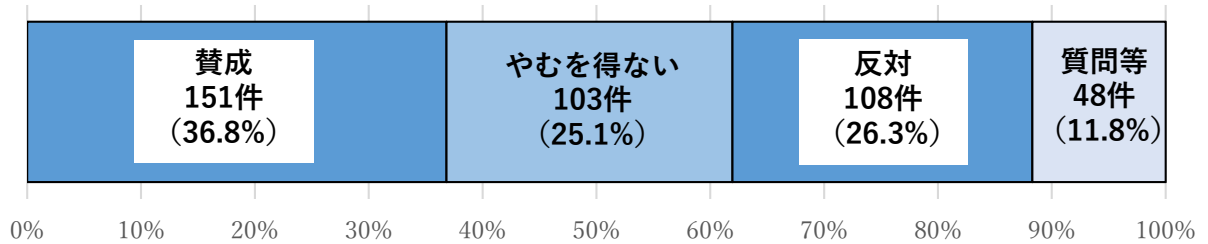
| 回数 | エリア(7箇所) | 開催会場             | 開催日       | 参加人数(人) |
|----|----------|------------------|-----------|---------|
| 1  | 多賀南      | 水木交流センター         | 10月2日(金)  | 15      |
| 2  |          |                  | 10月3日(土)  | 3       |
| 3  | 本 庁      | 教育プラザ            | 10月4日(日)  | 10      |
| 4  |          |                  | 10月5日(月)  | 7       |
| 5  | 多賀北      | 大久保交流センター        | 10月9日(金)  | 17      |
| 6  |          |                  | 10月10日(土) | 17      |
| 7  | 日高・田尻・滑川 | 田尻交流センター         | 10月11日(日) | 4       |
| 8  |          |                  | 10月12日(月) | 4       |
| 9  | 中 里      | 中里交流センター         | 10月15日(木) | 1       |
| 10 | 南 部      | 久慈川日立南<br>交流センター | 10月16日(金) | 9       |
| 11 |          |                  | 10月17日(土) | 17      |
| 12 | 十 王      | 十王交流センター         | 10月18日(日) | 8       |
| 13 |          |                  | 10月19日(月) | 6       |
| 計  |          |                  |           | 118     |

## 2 パブリックコメントの結果概要

- (1) 再編計画（素案）の考え方については、容認する意見が多かった。
- (2) 全体的には保護者からの意見が多く、再編を容認しつつも、通学時の安全確保、児童生徒への不安解消などを求める意見、要望が多く寄せられた。

<再編計画（素案）への意見内訳>

n=410



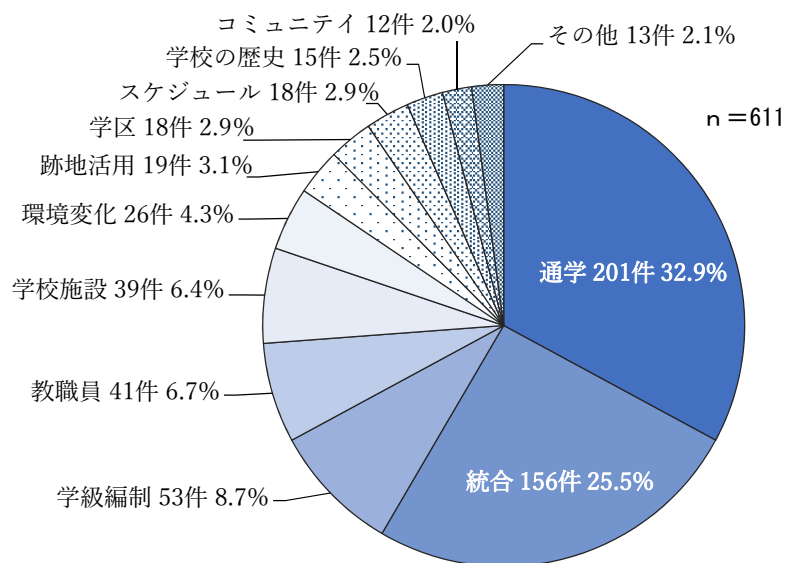
### (3) 意見の概要（分類別）

410人から611件の意見の提出があった。分類別の意見概要は、別紙の通り。

## 意見の概要（分類別）

## 1 学校の再編について

## (1) 意見内訳（分類別割合）



| 意見内訳   | 611件 | 100.0% |
|--------|------|--------|
| 通学     | 201件 | 32.9%  |
| 統合     | 156件 | 25.5%  |
| 学級編制   | 53件  | 8.7%   |
| 教職員    | 41件  | 6.7%   |
| 学校施設   | 39件  | 6.4%   |
| 環境変化   | 26件  | 4.3%   |
| 跡地活用   | 19件  | 3.1%   |
| 学区     | 18件  | 2.9%   |
| スケジュール | 18件  | 2.9%   |
| 学校の歴史  | 15件  | 2.5%   |
| コミュニティ | 12件  | 2.0%   |
| その他    | 13件  | 2.1%   |

## (2) 主な意見

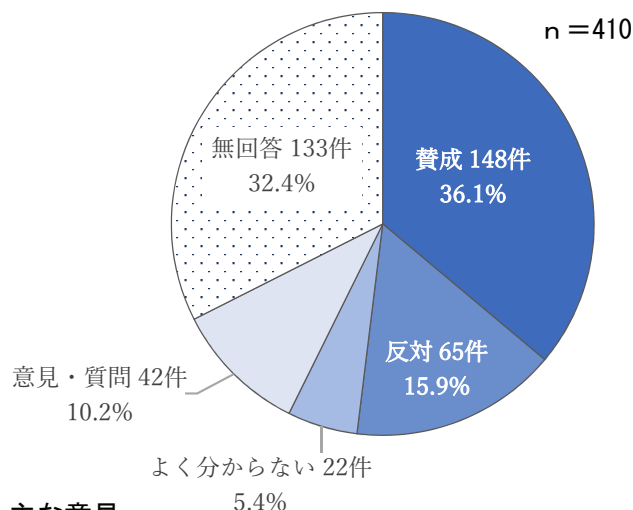
| 分類   | 概要   |
|------|--|
| ア 通学 | <p>(ア) 通学距離</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 小学校低学年は、3kmは歩けない。</li> <li>② 今より遠くへ通うことに不安。</li> <li>③ 通学距離が長くなる児童への配慮を。</li> </ol> <p>(イ) 通学手段</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① スクールバスを運行してほしい。</li> <li>② BRT通学も認めてほしい。</li> <li>③ 学区が広がるので、自転車通学を認めてほしい。</li> </ol> <p>(ウ) 安全対策の必要性</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 通学の距離や時間が長くなるので、安全対策が必要。</li> </ol> <p>(エ) その他</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 公共交通機関を利用したときの経済的な負担を補助してもらえないか？</li> <li>② 保護者による送迎が増え、負担になりそう。</li> <li>③ 徒歩通学も必要。</li> </ol> |
| イ 統合 | <p>(ア) 賛成・やむを得ない</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 子どもが少なくなるのだから仕方ない。より良い教育環境が得られると前向きに捉えたい。</li> <li>② 市の考えに賛同する。</li> <li>③ 特定の学校組合せに賛成。（部活動ができない。人間関係が狭い。ほか）</li> </ol> <p>(イ) 反対</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 7つのエリアでは集約しすぎ。</li> <li>② 小学校の再編は反対。（通学距離が延び、一人で歩けるか心配。小学校は近くにあるべき。ほか）</li> </ol>   |

|                 |  |
|-----------------|--|
| <p>(イ 統合)</p>   | <p>③ 特定の学校組合せに反対。(学校が近いから家を買ったのに。児童生徒数が多いのに統合されるのはおかしい。小さい学校を統合するべき。ほか)</p> <p>(ウ) その他</p> <p>① 統合校がその学校になった理由を知りたい。</p> <p>② 既存校に寄せるのではなく、新しい場所に設置を。</p>  |
| <p>ウ 学級編成</p>   | <p>(ア) 学級定員を減らしてほしい。(指導の充実。教室が狭い。感染予防。先生の負担軽減。文部科学省の少人数学級化の動向を踏まえて。)</p> <p>(イ) クラス替えができる人数の確保は必要。</p>   |
| <p>エ 教職員</p>    | <p>(ア) 教職員の継続配置により、子どもたちも安心できる。</p> <p>(イ) 教員増員により、子どもたちに十分目が届くようにしてほしい。</p> <p>(ウ) 教員は夜中まで仕事をしている。残業を減らしてあげて。</p>   |
| <p>オ 学校施設</p>   | <p>(ア) 新しい校舎がもったいない。税金の無駄遣いでは？</p> <p>(イ) 統合校は、原則、新築又は改修する考えのようだが、予算は大丈夫か？</p> <p>(ウ) 仮設校舎の早期解消を。</p> <p>(エ) 駐車場を増やしてほしい。(子どもの送迎、PTA活動時等のため。)</p>  |
| <p>カ 環境変化</p>   | <p>(ア) 子どものケア</p> <p>① 環境の変化が子どもの負担にならないか心配。十分な配慮を。</p> <p>② 差別、いじめが心配。(少数派である小規模校出身の児童生徒を同じクラスにするなどの配慮を。)</p> <p>③ 年に数回程度の事前交流では打ち解けない。定期的(月1回など)に実施し、回数確保を。</p> <p>④ 子どもたちの荷物が重いので、改善してほしい。(通学時の負担軽減)</p> <p>(イ) 環境改善に期待</p> <p>① 様々な子ども同士の交流、学校行事や部活動の充実が期待される。</p> <p>② 一定数の教職員の確保による円滑な学校運営に期待している。</p> |
| <p>キ 跡地活用</p>   | <p>(ア) 跡地活用の具体案が示されていないが、どのように活用するのか？</p> <p>(イ) 学校の避難所としての機能はどうなるのか？ 避難所は残してほしい。</p> <p>(ウ) 住民要望も踏まえ、広範な議論を望む。中長期的な放置は避けて。</p> <p>(エ) 結論を急ぎ中途半端な形にするよりは、焦らず効果的な使い方を。</p>  |
| <p>ク 学区</p>     | <p>(ア) 学区の境に住む児童生徒は、学校を選ばせてほしい。</p> <p>(イ) 進学先の中学校は、自由に選択させてほしい。</p> <p>(ウ) 再編を機に、学区も見直してほしい。</p>  |
| <p>ケ スケジュール</p> | <p>(ア) スケジュールを詳しく知りたい。(いつ統合されるのか？ 具体的な統合スケジュールが決まったら早めに公表してほしい。)</p> <p>(イ) もっと早く。(部活動ができない。逃げ場がないので、クラス替えのできる規模が必要。再編に時間をかけすぎ。今の子どもがかわいそう。)</p> <p>(ウ) 急がなくてよい。(子どもの在学中は統合しないでほしい。新型コロナウイルス感染症が収束してからでもよい。もっと子どもの人数が少なくなってから。)</p> <p>(エ) 小・中学校の統合のタイミングに配慮してほしい。(二度の統合を経験しないように。)</p>                      |
| <p>コ 学校の歴史</p>  | <p>(ア) 母校が無くなるのは寂しい。</p> <p>(イ) 各校の伝統の継承や、卒業記念作品を保存してほしい。</p>  |

|          |  |
|----------|--|
| サ コミュニティ | <p>(ア) 学校と地域との連携が、これまでどおり、うまくいくのか？</p> <p>(イ) コミュニティも再編するのか？</p>   |
| シ その他    | <p>(ア) 児童クラブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校が遠くなるので、預かる時間を延長してほしい。</li> <li>② 児童数が増えると利用しにくくなるのでは？ 定員を増やしてほしい。</li> </ul> <p>(イ) PTA活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① PTA活動は、統合で人数が増えれば協力してできるようになる。一方で、活動範囲が広がると負担が増える。</li> <li>② 統合校間で運営方法が違うので、スムーズに調整できるか不安。</li> </ul> <p>(ウ) 制服やジャージ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 制服やジャージを市内統一すべき。転校しても負担にならない。</li> <li>② 学生服を今の時代に合ったものに変えるべき。(トランスジェンダーの子が通学しやすいように。女子がズボンを選べるように。ブレザーに。ジャージ登校で制服廃止。)</li> </ul> <p>(エ) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 校歌、校章等を全て一新してほしい。皆が同じスタートラインに立てるので。</li> <li>② 閉校式はきちんと実施してほしい。</li> <li>③ 保護者に十分な説明を繰り返すのが大切。</li> <li>④ ブラックボックス化しないように。</li> <li>⑤ 学校を減らすより人口減少対策を。</li> </ul> |

## 2 小中一貫教育の推進について

### (1) 意見内訳（分類別割合）



| 意見内訳    | 410件 | 100.0% |
|---------|------|--------|
| 賛成      | 148件 | 36.1%  |
| 反対      | 65件  | 15.9%  |
| よく分からない | 22件  | 5.4%   |
| 意見・質問   | 42件  | 10.2%  |
| 無回答     | 133件 | 32.4%  |

### (2) 主な意見

| 分類        | 概要  |
|-----------|---|
| ア 賛成      | <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 積極的に進めてほしい。</li> <li>(イ) 小・中学校のグループ化は良い。(分散進学は良い。)</li> <li>(ウ) 地域と小中学校が一体となり、子供たちの学びと成長を支えられるのは素晴らしい。</li> <li>(エ) 小学校から中学校に進学するときの、生活の変化で感じる様々な不安を少しでも軽減できる。</li> <li>(オ) 施設分離型は程よく交流が持てるので、お互いに刺激となり良い。</li> <li>(カ) 同じ施設だと人間関係が慢性化するデメリットがあり、施設分離型で、小学から中学に入学するというメリハリがつくことで、子どもたちが自ら成長を感じられる。</li> <li>(キ) 他県に住んでいた時に、小中一貫教育で上の子が育った。特に、中学生には不良や非行に走る子が全くいなかった。中学生と小学生の交流もとても多く、上級生が下級生のことを優しく面倒を見ていたので、とても良い。</li> </ul> |
| イ 反対      | <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 人間関係が悪化したときに、逃げ場が無くなる。(施設一体型の場合)</li> <li>(イ) 転校(転入・転出)に対応できるのか?</li> <li>(ウ) 教員の負担が増える。</li> <li>(エ) 施設一体型と施設分離型で、教育格差が生じる。</li> <li>(オ) 一貫校に、中学から合流する子どもたちが心配。</li> <li>(カ) ICT環境の整備・充実は、家庭環境にも配慮する必要がある。</li> <li>(キ) 中学生の悪い面を小学生がまねをしないか不安。(施設一体型の場合)</li> <li>(ク) 人間関係が固定化する。</li> </ul>  |
| ウ よく分からない | <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 現状との違いや、メリットがよく分からない。</li> <li>(イ) もっと具体的に説明してほしい。</li> </ul>  |
| エ その他     | <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 中学校で新しい出会いがあった方が良い。</li> <li>(イ) 二度の節目(小6、中3)が大切。分散型はメリハリがあって良い。</li> <li>(ウ) 小学校時代の児童像のまま中学校で対応すれば、成長の芽を摘んでしまうことになり、その逆も然り。教育現場の広い視野が必要になると思う。</li> <li>(エ) 生徒の関係(いじめなど)で学校を変えることは柔軟に対応してほしい。</li> <li>(オ) 中学受験を考える場合、カリキュラム等で差が出ないか。</li> </ul>  |

以上